

平成22年6月10日

都内私立中学高等学校
校 長
数学科担当教諭 殿
関係教職員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 清水 哲雄
理数系教科研究会委員長 鈴木 弘
(共催：財団法人東京都私学財団)

平成22年度 理数系教科研究会（数学）
「授業実践報告会」の発表者募集のご案内

青葉の候、先生方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当研究所理数系教科研究会（数学）では、下記により標題の報告会を予定しております。つきましては、先生方の基礎的研究や授業実践、アイデアなどを発表してくださる先生を募集致します。（当日は質疑応答や意見交換の時間も予定しています。）

校務ご多忙とは存じますが、ぜひご報告いただければと存じますので、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成22年10月26日（火）午後6時～8時（意見交換会含む）
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）会議室 千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921（代）
3. 募 集 2～3名（発表時間30分程度、申込者数によって調整する場合がございます）
4. 申込方法（お問い合わせ）

裏面の「発表申込書」に所定の事項をご記入のうえ7月9日（金）までに下記宛に郵送又はFAX、Webにてお申込みください。

※ホームページを開設いたしました。Webでのお申込が可能です。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

〒102-0073 千代田区九段北4-2-25 私学会館別館4階
東京私学教育研究所 理数系教科研究会（数学）

担 当：佐瀬、藤田

Tel：03(3263)0544

Fax：03(3263)0560

《発表例》

1. 学習の理解を助け、深めさせるような工夫についての基礎的研究、実践例。
2. 創造性を育むための教材、問題解決に関連する指導法の研究例。
3. 数学史や日常生活を教材内容に活用したり、引用した授業例。
4. コンピュータやVTRなどの機器の利用や数学教育ソフトの開発について。
5. 理解度の低い生徒や、数学に関心の高い生徒向けの教材・指導法について。
6. 教育課程や大学入試問題の分析などについて。
7. その他（個人・グループ研究の中間発表など）

平成22年度 理数系教科研究会（数学）「授業実践報告会」発表申込書
[10/26（火）実施]

学 校 名				
ふりがな				
報 告 者				
連 絡 先	Tel Mail @			
内 容	題名：			
	概略：			
使用機材等を、○で 囲んでください。	プロジェクター	PC	ホワイトボード	配布物 (レジュメ)

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成 22 年 月 日

校長 印

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略致します。（本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です）
申込確認が必要な方は、下記にご記入下さい。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号：
-----	--------